

第296号

いたばし町連

板橋区町会連合会

発行 板橋区町会連合会
東京都板橋区板橋2-66-1
板橋区役所区民文化部
地域振興課気付
電話 03-3579-2163
会長 平塚 幸雄
編集 板橋区町会連合会広報部
印刷 ティーエーピー
東京都板橋区板橋2-50-9
電話 03-6780-3336



写真提供:石川務氏

安心して住み続けられるまちに!

板橋区町会連合会会長
平塚 幸雄



町会・自治会の皆様、新年明けましておめでとうございます。
まず、最初に新型コロナウイルス感染症に対応した多くの皆様方に感謝を申し上げます。また、感染防止対策に率先して協力していただいた、町会・自治会長をはじめとする役員の皆様方に重ねてお礼申し上げます。
2019年に確認された新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中に拡大して、日常の生活様式を一変させてしまいました。日本国内においては、現在、小康状態となっておりますが、予断を許さない状況であると思えます。
そのような中で、板橋区町会連合

会は、令和元年に創立60周年という節目を迎えました。コロナ禍ということもあり、式典も祝宴も開催できずとも残念で、寂しい思いをいたしました。が、これからも着実に一歩一歩前進するべく気持ちを新たに引締めたところでございます。
これまでの約2年間は、新型コロナウイルス感染症により通常の生活や活動の自粛が当たり前のようになっておりましたが、これからは、今まで失われてしまった、人と人との繋がりを取り戻していくことが必要であると考えています。
これこそ、町連が提唱し、各町会・自治会が得意とする分野であると確信しています。
コロナを克服し、コロナ前の状況を少しでも取り戻すために、会員全員が一丸となって、安心して住み続けることができるまちづくりをめざしていききたいと考えておりますので、今後とも皆様のご支援とご協力をお願いいたします。
結びに、町会・自治会の皆様の益々のご発展とご健勝、ご多幸を祈念いたしまして新年の挨拶といたします。

「東京で一番住みたくなる」未来へつながるまちづくりに向けて

板橋区長
坂本 健



明けましておめでとうございます。会員の皆様には、つつがなく新春をお迎えになられたことをお慶び申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルス感染拡大により、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が無観客開催となり、当初思い描く状況とは異なるものの、選手達の活躍や大会開催で得た感動は、私達に多くの勇気や希望を与えてくれました。一方、町会連合会創立60周年記念式典を始めとして、各町会・自治会の様々な事業や区主催事業が実施できないなど、影

響を受けた年でもありました。
本年、板橋区は区政90周年を迎え、(仮称)子ども家庭総合支援センターが開設します。生涯にわたり、身近な地域で安心して過ごせるよう、SDGsが掲げる「誰一人取り残さない」という基本理念のもとに取り組み、町会・自治会の皆様とともに、板橋区政の持続的な発展を進めてまいります。
この困難な状況の中、「いたばしNo.1実現プラン2025」の2年目にあたり、新型コロナウイルス感染症への対策とともに、「SDGs戦略」・「デジタルトランスフォーメーション戦略」・「ブランド戦略」の3つの重点戦略を柱に、ポストコロナの時代に即した施策と事業展開により「東京で一番住みたくなる」未来へつながるまちづくりを築いてまいります。
結びに、町会連合会並びに町会・自治会の皆様のご健康と益々のご発展、そしてコロナ禍の終息を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

安心安全でふれあいのあるまちに

板橋区議会議員
坂本 あずまお



明けましておめでとうございます。
町会連合会の皆様には、輝かしい新春をお迎えになり、ご清祥のこととお慶び申し上げます。
新型コロナウイルス感染症による暮らしや経済活動への影響も2年に及び、貴連合会の活動も中止や延期を余儀なくされ、いまだままならぬ状況にあることと思えます。
感染拡大に伴い、様々な対策や制限が行われ、生活様

式も大きく様変わりしました。人と人との関係が希薄になりがちなかた状況の中、地域の方々が日頃から助け合う関係づくりの重要性がますます高まっていると考えます。皆様におかれましては、今後とも安心安全で温かいふれあいのあるまちづくりに向けて、ご活躍いただきますよう、切にお願い申し上げます。
板橋区議会におきましても、皆様のお力添えをいただきながら、区と情報共有・連携をした上で、災害への備えや感染症対策をはじめ、区政の充実を図ってまいります。引き続き、ご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
結びに、町会連合会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

「教育の板橋」をめざして

板橋区教育長
中川 修一



明けましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、町会連合会の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
また、平素より本区の教育活動に深いご理解と、温かいご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、教育委員会では、子どもたちが賢く健やかに成長することができる教育環境をめざし、様々な施策を実施しています。なかでも昨年は、GIGAスクール構

想に基づき一人1台端末を導入するとともに、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた取り組みを開始いたしました。また、コロナ禍にあっても、「学びを止めない」を合言葉に、授業や行事、学校の新しいあり方を模索し続けた一年でした。
子どもたちが生き生きと学び、豊かな将来を築くことのできるより良い教育を実現するためには、地域の皆様のご協力が不可欠です。学校・家庭・地域・教育委員会が一体となり、「教育の板橋」の実現をめざしてまいりますので、本年も皆様のご支援ご協力をお願いいたします。結びに、町会連合会の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

明けましておめでとうございます

高島平	徳丸	成増	下赤塚	桜川	前野	舟渡	蓮根	中台	志村坂上	清水	常盤台	大谷口	富士見	仲町	仲宿	熊野	板橋支部長	監事	会	副会長	会長
戸田敏之	會田藤治	牧 詔市	矢作 清	井戸進一	山田宣直	植草正勝	渡邊 武	山田忠徳	井上一哉	和田義孝	大室隆史	大野喜好	田中正己	徳山安子	高田雄彬	古木勝利	林 陸男	小林時也	川邊紀雄	榎本 進	平塚幸雄

板橋区
町会連合会

町会・自治会に加入しましょう!! (町会・自治会は、地域に住む人たちが、明るく住みよい町づくりをめざして、地域におけるいろいろな問題の解決に取り組んでいる自主的団体です。)

「治安責任を全うする」

板橋警察署長 大村昌志



新年明けましておめでとうございます。板橋区町会連合会の皆様方におかれましては、健やかなる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方には、平素から警察業務各般にわたり、深いご理解と多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。

平穏な暮らしを守るために

志村警察署長 羽田保義



新年明けましておめでとうございます。板橋区町会連合会の皆様方におかれましては、健やかなる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大や東京2020オリンピック競技大会の開催等、治安環境の変化が著しい中、管内の皆様が安心して暮らせる街づくりを目指して、犯罪抑止・検挙対策、交通事故防止対策、子供・女性の安全対策、各種警備・災害対策等、署の総力を挙げて取り組む、様々な成果を示すことができました。

地域の皆様とともに

高島平警察署長 濱田里司



新年明けましておめでとうございます。板橋区町会連合会の皆様方におかれましては、健やかなる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から警察活動の各般にわたり深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

高島平署では昨年、東京2020オリンピック・パラリンピック警備を完了した他、特殊詐欺や侵入窃盗をはじめとする

推進するも依然として被害が発生している状況にあります。当署では、本年も管内の住民の皆様が安全かつ安心して生活を送ることができるよう治安責任を全うするとともに、署員が一丸となって職務に邁進する覚悟であります。

一方、管内においては、重大交通事故は減少傾向にあるものの、特殊詐欺に關しましては、挙署一体となった抑止対策を強力に

結ぶに、板橋区町会連合会の益々のご隆盛と皆様方のご多幸を心より祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

しかなしながら、特殊詐欺等の各種犯罪や重大交

結ぶに、板橋区町会連合会・自治会の皆様のご健勝とご多幸を祈念いた

一昨年から続く世界的な新型コロナウイルスの感染拡大によって生活様式が様変わりし、未だに不安な日々が続いております

結ぶに、板橋区町会連合会の益々のご隆盛と皆様方のご多幸、ご健勝を心よりお祈り申し上げます。

大地震から大切な命を守るために

板橋消防署長 長谷川清美



新年明けましておめでとうございます。町会連合会会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より消防行政の推進に深いご

コロナに負けない地域の安全

志村消防署長 手塚康長



新年明けましておめでとうございます。板橋区町会連合会の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

寅年に未来の希望をのせて

(二社)板橋産業連合会会長 大島隆夫



明けましておめでとうございます。近所づきあひもすつかり板につき、平穏な日常を取り戻しつつあります。

町連創立60周年を祝う

逆境に打ち勝つ商業活動を！

板橋区商店街連合会会長 木田孝雄



板橋区町会連合会の皆様、新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから、今年で3年目を迎える

新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから、今年で3年目を迎える

と予測され、大きな被害が危惧されています。地震時の受傷原因は家具類の転倒・移動・落下が大

消防署では一昨年に引き続き昨年も大規模な防火防災訓練の実施は控え、東京消防庁ホームページや公式アプリなどを活用し

結ぶに、板橋区町会連合会の益々のご隆盛と区民の皆様のご多幸・健勝を祈念申し上げます。

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

また、緊急事態宣言の解除以降は、新規感染者数の減少傾向がみられるようになり、秋の火災予防運動においては感染防止に留意しながら、防火防

太盛運輸株式会社
東京23区指定清掃事業
一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業
し尿浄化槽・仮設トイレ清掃業
代表取締役 小泉雅義
東京都板橋区舟渡2-10-3
☎(3969)8196(代表) FAX(3558)8593

お知らせ
令和4年度町連総会等の開催日程をお知らせします。
区政事務事業説明会
4月21日(木)午後3時から成増アクトホールで開催予定
町会連合会定期総会
5月30日(月)午後2時からハイライフプラザいたばしで開催予定
※懇親会は実施しません。

CATERING SERVICE
美味しいお料理とサービス
まごころと信頼をお届けします...
セントラルフーズさんいち株式会社
本店: ☎03(5943)5531 FAX03(5943)5532
大山店: ☎03(3579)8531 (板橋区立グリーンホール内)

少人数のご葬儀から社葬まで承ります
大正15年創業
常盤葬祭有限公司
大村葬儀社
TEL.3956-1131
事務センター 板橋区南常盤台1-36-8
葬儀式場 ときわ会館 第一式場 第二式場
併設の第三ホールにて法要等も承っております

快適ライフのアドバイザー
多様化するニーズに対応するため
これからはAIデマンは躍進していきます
IDグループ
株式会社 石井電工
tel:(03)3973-8529 fax:(03)3959-6067
電気設備設計施工 空調設備設計施工 床暖房工事
東京都板橋区南常盤台1-11-9 IDビル

令和3年度 町の功労者・防災功労者・ 集団回収登録団体に感謝状を贈呈!

永年にわたり住みよい町づくりや防災事業などに貢献されている町の功労者205名、防災功労者40名と1団体、集団回収登録団体14団体に感謝状が贈呈された。

例年、区立文化会館大ホールにおいて感謝状贈呈式を行っていたが、昨年度に続き今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、式典は行わず各地域センターを通じて感謝状が贈呈された。

地域別受賞者・団体は次のとおり(敬称略)

町の功労者

団体の長・町会・自治会長

- ◆板橋 篠原桐人 5名
- ◆富士見 小林公彦、滝澤幹男
- ◆中台 新倉久子
- ◆前野 矢郷進
- ◆個人 200名
- ◆板橋 6名
- ◆自治活動 柿崎良一、石塚民江、青山雅一、春日宣夫、山村美保、中林正人
- ◆熊野 8名
- ◆自治活動 若月ヨリ、館野あさ、前山正子、菅登、鈴木道夫、古屋不二男、阿部勇、小池丈夫
- ◆仲宿 9名
- ◆自治活動 八巻ゆりえ、浪江初美、松山新七郎、和田淳、榊裕美、木原茂夫、宮崎裕子、平林徹
- ◆福祉活動 神谷光子
- ◆仲町 10名
- ◆自治活動 高橋悦子、齋藤昌穂、益子孝夫、福田武男、福田フサ子、鈴木トミイ、尾本厚史、林學、内山順子、小坂榮子
- ◆富士見 7名
- ◆自治活動 酒井芳子、谷嶋照子、吉川圭子、江原輝義、高村美枝子、三枝洋、小林ひろ子
- ◆大谷口 18名
- ◆自治活動 石堂峰子、黒瀬郁代、金田八重子、安藤浩子、田中芳江、一條真紀子、山桐次恵、櫻井和子、鈴木清子、福岡正行、渋谷晶枝、小町商店、加藤哲二、田谷甚一、弓田昌弘、小林治美、菅原きね子
- ◆美化活動 須田良彦
- ◆常盤台 17名
- ◆自治活動 並木いく代、柳田久乃、関口裕志、榎本公一、宮川雅夫、河原優、渡邊和夫、菊田益夫、野口孝子、田中まり子、梅津郁江、中村光枝、房野良廣、野口彩子、大場康子
- ◆福祉活動 小野澤雅子
- ◆交通安全活動 飯塚茂幸
- ◆清水 22名
- ◆自治活動 中村一義、長嶋佳主子、山下義敦、板橋一明、鈴木幸子、齊藤光子、田中輝男、小関和代、岩田和子、森山峰子、近藤啓子、鈴木浩昭、福永一政、久保田憲一、平岩正臣、小金井方江、草野壽恵子、上村秀行、金子まゆみ、大嶋桃恵
- ◆防火活動 原陽子、芝野玉子
- ◆志村坂上 6名
- ◆自治活動 片山義浩、栗原牧子、丸幸生、福田昭正、寺村良子、大滝誠治
- ◆中台 6名
- ◆自治活動 堀ノ内成子、田原寛、丸山静子、鈴木麻利子、白木清香
- ◆美化活動 松波紀幸
- ◆蓮根 18名
- ◆自治活動 小松信一、久松幸雄、玉野久美子、細田ミチ子、岸武雄、小林義明、新井菊江、須田加代子、秋山清重、上原隆行、古賀麻美、秋山郁子、河原通夫、松島照忠、三好トミ子、塩野久子、金澤正義、小金澤誠一
- ◆舟渡 2名
- ◆自治活動 川島廣明、高橋扶美子
- ◆前野 8名
- ◆自治活動 阿部暁、二本木廣、中原康範、荒正行、矢部秀一、小松常藏、川久保禮子、三須國年
- ◆桜川 7名
- ◆自治活動 佐藤良雄、首藤忠司、横田省造、清水浩司、山之上紀夫、関口一江
- ◆福祉活動 森田登志
- ◆下赤塚 14名
- ◆自治活動 本橋喜光、朝倉洋子、新井美知、小日向貴幸、小松美與子、中村弘樹、浅井君代、金子幸一、名執哲也、坪谷孝子、加藤由美子、遠藤知津子、清水猛、秋元悠子

成増 13名

- ◆自治活動 田中泰夫、田中和美、井上明美、久保幹雄、柴崎榮、増田一男、若月モト、秋元義昭、飛田慎子、春原吉雄、橋敦行、藤丸安子
- ◆美化活動 清水尚武
- ◆徳丸 13名
- ◆自治活動 小泉和子、石井義朗、松本浩、廣川穂會、田由美子、工藤シズ子、石川榮二、村田美由紀、土田真由美、北上正之、安西美知子、市川雅也
- ◆交通安全活動 横田輝昌
- ◆高島平 16名
- ◆自治活動 阿部悦子、内田妙子、内田恵子、阿部好伸、黒沼茂子、水野泰雄、安住正子、樋口克己、古田研吾、大西隆一、鈴木孝美、國定星子、水野幸子、古谷玉江、田中志津子、渡邊孝明

徳丸 坂本光子 災害発生時の未然防止・拡大防止等

- ◆徳丸 坂本光子
- ◆桜川 救急活動 板橋区立上板橋体育館 個人 15名
- ◆熊野 救急活動 市川五郎、市川眞理子、堀越廣行
- ◆防火活動 稲毛浩司
- ◆富士見 救急活動 堀口貴宏
- ◆常盤台 火災活動 中島輝之、長田悠馬
- ◆清水 火災活動 山中節子
- ◆志村坂上 救急活動 後藤大輝
- ◆下赤塚 火災活動 本橋ゆり子、小日向智恵
- ◆徳丸 火災活動 松本功、柴田大亮
- ◆高島平 火災活動 岡沼孝一、佐々木みどり
- ◆板橋 パークタワー 板橋管理組合
- ◆熊野 ルネサンスシティ池袋管理組合
- ◆富士見 富士見町富士町会、P.H.板橋本町ステーションコンフォート
- ◆清水 ライオンズマンション本連沼第2管理組合、T.H.E. I.T.A.B.A.S.H.I.テラス管理組合、T.H.E. I.T.A.B.A.S.H.I.レジデンス管理組合、ライオンズマンション板橋大原管理組合
- ◆志村坂上 マイキャットスル志村パークサイド管理組合、スカイティアラ管理組合
- ◆蓮根 プラウド板橋連根管理組合、プラウド板橋志村二丁目管理組合、都営第二長後町アパート自治会
- ◆舟渡 BELISTA 板橋浮間舟渡管理組合

広報部会・60周年記念誌編集委員会開催

令和3年度第2回目の広報部会(山口義人部長)を、10月26日(火)に開催した。石川隆彦副会長(広報部担当)出席のもと、山口部長の司会で進められた。

はじめに令和3年11月号及び令和4年1月号のSDGsのおはなし

11月12日(金)午後1時から、区立文化会館大ホールで開催された。当日は新型コロナウイルス感染症拡大を懸念し、無観客とし、撮影された動画は、社会福祉協議会HPで配信されている。(1月28日まで)

式典では、主催者代表の相田義正会長のあいさつ、続いて共催者代表として坂本健区長、平塚幸雄町連会長、来賓代表として坂本あずまお区議会議長がそれぞれあいさつを行った。

その後、福祉功労者表彰、社会福祉法人施設等従事者永年勤続者表彰、福祉の森サロン表彰が行われた。

いたばし地域支え合い事例報告では、「スポーツ蓮根」の町会・自治会等を基盤とした見守り・支

SDGsのおはなし

皆さんがご家庭で使用している電球について、白熱電球(1個)をLEDの電球に変えた場合、年間の電気使用量は約2、500円も安く済みま

「第13回いたばし社会福祉大会」開催

11月12日(金)午後1時から、区立文化会館大ホールで開催された。当日は新型コロナウイルス感染症拡大を懸念し、無観客とし、撮影された動画は、社会福祉協議会HPで配信されている。(1月28日まで)



会議の様子



挨拶する平塚会長



「スポット蓮根」の活動報告

Commit our Future Toward SDGs ITABASHI CITY

板橋区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SUGAMO SHINKIN

板橋支店 ☎3961-1601

常盤台支店 ☎3960-0121

志村支店 ☎3960-2131

成増支店 ☎3938-0151

東武練馬支店 ☎3935-2111

幸町支店 ☎3959-1171

板橋栄町支店 ☎3961-5111

東新町支店 ☎3958-8811

高島平支店 ☎3937-2111

新高島平支店 ☎5997-1211

小竹向原支店 ☎3554-5511

喜ばれることに喜びを 栄鴨信用金庫

お葬式なら 24時間365日受付

SR 自由設計 セレモニー ソーレスト

フリーダイヤル ☎0120-6556-18

家族葬専用式場あります お葬式セミナー 毎月10日開催

有楽町線・副都心線の池袋駅から徒歩5分・環七沿い (本館・別館) 板橋区小茂根4-25-3

4カ月ぶりに 支部長会を開催

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で7月を最後に中止されていた、事務事業連絡会・支部長会が、11月2日(火)9階大会議室で開催された。

参加者全員がマスクを着用し、手指消毒や窓を開放し換気を行うなどの対策を施して議事が進められた。

て、資源循環型社会を目指しましょう！

食べきりチャレンジ運動実施中！

日まで「いたばしみんなの食べきりチャレンジ月間」減についての啓発活動を実施しています。取り組みを記載したポスターやステッカー、三角ポスターでもご紹介しています。

も実施していますので、是非ご参加ください！

られてしまう食品のことをいいます。日本の食品ロス(7kg)と言われてます(平成30年度推計)。この削減を減らしていきましょう！

を減らしていきましょう！



食べきりチャレンジ運動に関する情報はこちらから



お知らせ！

スマートフォン向けのアプリ ITA-Port では、英語・中国語(文字)・韓国語による板橋区のごみ関係の情報をお知らせしています。

ダウンロードはこちらから！



(Android用)



(iOS用)

取!

います。料となります。



■板橋ゼロ・ウェイストプロジェクト連続講座を開催しました

ごみ減量・リサイクルの啓発活動を行う板橋区立リサイクルプラザで、廃棄物の発生そのものを抑えようという考え方「ゼロ・ウェイスト」を目標に、連続講座が開催されました。昨年度に引き続き、「プラスチックごみ問題」をメインテーマとして、第一線で活躍している講師陣をお迎えして、動物や人への影響、海と陸をつなぐ荒川流域で生活する私たちができること等を講演いただきました。

また、各講座は会場での参加に加え、動画配信形式でのオンライン聴講も行われました。

令和4年度も引き続き、各種講座を開催いたしますので、是非ご参加ください！

実施日	講座名	講師
第1回 令和3年9月12日開催	プラごみ問題のモヤモヤにどう立ち向かうか？	保坂直紀 東京大学特任教授/ サイエンスライター
第2回 令和3年10月17日開催	海鳥の生態から見た海洋プラスチックごみ問題	山本裕 公益財団法人日本野鳥の会
第3回 令和3年11月21日開催	川と海とプラスチックの話 わたしたちができること	伊藤浩子 全国川ごみネットワーク事務局
第4回 令和3年12月12日開催	使い捨てライフスタイルからの脱却	瀬口亮子 水D o ! ネットワーク事務局長



第3回講演会では、講師の伊藤さんから川ごみの実態等について、お話しいただきました。



講演は、動画配信形式によるオンライン聴講も行われました。



板橋区立リサイクルプラザ

東京都板橋区舟渡4-16-6
開館時間 9:00 ~ 17:00
休館日 年末年始(ほか臨時休館あり)
TEL 03-3558-5374 URL <https://itapla.com/>



リサイクルプラザでは講座開催の他にも、区民の皆さまからご提供いただいた不用品の販売や、荒川河川敷で運動する方向けにシャワー・ロッカー室の貸し出し等の事業を行っています。是非一度ご来館ください！

SDGs(持続可能な開発目標)を見据え

SDGsを見据えて、板橋かたつむり運動展開中!

2030年を達成年限とするSDGs(持続可能な開発目標)は、全部で17のゴールが設定され、その下に169の具体的な目標(ターゲット)が設けられています。その中では、ごみ減量・リサイクルについても目標が掲げられており、世界中で様々な取り組みが進められています。

SDGsを見据え、生産・流通から消費、処理・リサイクルに至る流れ全体の中で、「かたつむりのおやくそく」を実践し、人と環境が共生する資源循環型都市「エコポリス板橋」を目指しましょう。



ごみ減量・リサイクル関係の主な目標

(ターゲット 12.3) 2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる。

(ターゲット 12.5) 2030年までに廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

かたつむりのおやくそくを実践しましょう

板橋区では、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の考え方を発展・拡大させた「かたつむりのおやくそく」を合言葉に、板橋かたつむり運動を独自に推進しています。

「かたつむりのおやくそく」は、ものを大切に使う、食材を無駄にしないなど、身近にできることから、ごみ減量・リサイクルに取り組んでいただくものです。

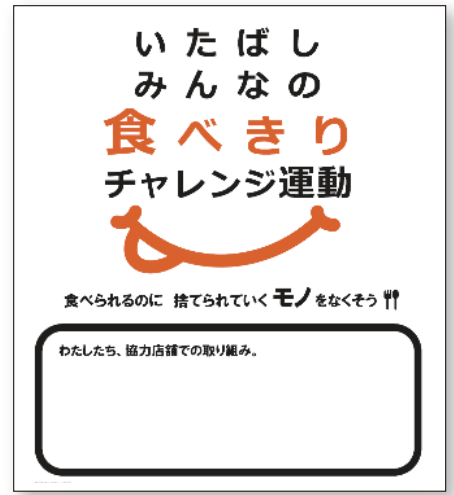
- かたつむり** 必要なものをすぐに見つけられるようにし、余計なものを購入しないようにしましょう。
- たすく** 修理できるものは修理して、長く大切に使うことで、捨てるものを減らしましょう。
- つかいきる** 歯磨き粉や石けんなど、最後まで使えるものは使い切り、無駄なごみを減らしましょう。
- むだにしない** 食材を使い切り、食べ残しをなくし、ごみを減らしましょう。買い物の際は、マイバッグを持参しましょう。
- りさいくる** ごみと資源を正しく分別しましょう。

いたばしみんなの食べきり

令和3年12月1日から令和4年1月31日まで、区内の協力店とともに食品ロス削減を推進。協力いただいている店舗には、お店の取組が掲示されているほか、板橋区のホームページでもお知らせしています。また、参加協力店を回るスタンプラリーも実施しています。

日本の食品ロスの現状

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられるものを指します。年間約600万トン(国民一人あたり410kg)発生しているうち約276万トンが家庭から発生しているもの。一人一人ができることから、食品ロスを減らしましょう。



外国語でごみの情報を



スマートフォン(簡体字)でダウンロード

宅配によるパソコン回収

家庭用パソコンの宅配による回収を行っている。パソコン本体を含む1箱分の回収料金が無料。詳しくは、下記事業者へお問合せください。
区連携事業者
リネットジャパンリサイクル(株)
TEL 0570-085-800 (10時~17時)

災害発生！あなたはまずどうする？

知っているようで実は知らない、防災訓練

令和4年 3月13日(日) 開催



皆さんは、防災訓練に参加していますか？毎回同じ訓練しているから大丈夫と思っていないですか？

実は防災訓練は色々な機会で行われています。町会・自治会で行われる防災訓練や、各建物ごとに行われる訓練など様々あります。

板橋区では「総合防災訓練」と銘打ち、区内全域で同じ日に訓練を実施します。今回は支部により避難所運営の要素を加えた内容もあり、普段知らない避難所について知ることができる良い機会です。皆様奮ってご参加ください。

内容：避難所開設運営訓練、初期消火訓練、救出訓練、応急手当訓練、資器材取扱訓練、物資配給訓練など（支部により訓練内容は異なります）

防災をもっと身近に。板橋防災プラスプロジェクト



板橋防災プラスチャンネル

防災に関する動画を、「誰が見ても楽しく、わかりやすく」をテーマに作成中です。ぜひ一度ご覧ください。

右の二次元コードからアクセスできます。



スマホ教室

災害情報は、テレビだけでなくスマホも重要な情報源となります。スマホ教室では使い方の基礎から教えます。今年も実施いたしますのでご参加ください。



おうちで備える キャンペーン

区内の商業施設でイベントを開催し、備蓄におすすめの商品を紹介します。普段の買い物とともに、災害への備えも考えてみませんか？



いたばしシェイクアウト

シェイクアウト訓練は、地震の揺れを感じた直後の初動対応を身に付ける訓練です。地震発生を訓練の合図に、すぐに姿勢を低くし、机の下に身を隠すなどの安全行動を取りましょう。

支部ニュース

仲宿

二年ぶりの仲宿地区少年野球大会実施

昨年は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の再発出とまん延防止重点措置が繰り返されていたことから、仲宿地区少年野球大会においても直前まで開催できないかどうかわからなかった状況が続いておりました。そのような中、全国高校野球選手権大会の予選会が行われていたこともあり、例年通りとはいきませんでした。しかし、7月11日(土)に東板橋少年野球場において2年ぶりに仲宿地区少年野球大会を実施することができました。



仲宿地区少年野球大会

多くの事業が中止せざるを得ない状況の中で、子どもたちの為に野球大会を実施できたことは、非常に喜ばしいことでした。なお、本大会は小学生3チームのリーグ戦、中学生2チームのトーナメント形式で行いました。子どもたちは、多くの事業が中止せざるを得ない状況の中で、子どもたちの為に野球大会を実施できたことは、非常に喜ばしいことでした。

ちはコロナ禍で思うように練習ができない時期もあったことと思いますが、子どもたちの元気なプレーを見るのができ、たくさん元気をいただきました。今後は、8町会・自治会と力を合わせて練習の事業に取り組みながら、以前のように地域の活性化を図れるよう、努めてまいります。

桜川

コロナ禍の「漢字検定」「数学検定・算数検定」

桜川支部では初めて管内の小・中学生を対象に、「漢字検定(10〜3級)」と「数学検定・算数検定(11〜3級)」を地域センターで開催しました。現在、この新型コロナウイルスの感染拡大が抑えられ、業務が協力しあい、久しぶりとして文人らによって紹介されてきた。



合格めざして、がんばるぞ!

りには協働で作業に取り組みたいと思います。コロナ禍を機に、これからは桜川支部として、子どもたちのために学習意欲の向上を支援できるような取組を続けていきたいと思っております。桜川支部長 井戸 進

高島平

ポッチャ体験事業

コロナ禍の影響で、残念ながら中止となりましたが、今年度は「白熱した試合」展開の様子

【新連載】いたばしの文化財 ① 新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。このコラムでは今号より区内の「文化財」について紹介してまいります。

この「文化財」とは、国の文化財保護法(昭和二十五年(一九五〇))によると、「わが国の歴史、文化の正しい理解のため欠くことのできない」「将来の文化の向上発展の基礎をなす」国民的財産のことと規定されている。板橋区では昭和五十八年に文化財保護条例を定め、区内の文化財を次世代へ継承するため保護と活用

さて、記念すべき最初の文化財は、徳丸北野神社(徳丸六丁目34番)と赤塚諏訪神社(大門11番)で毎年行われる特殊行事「田遊び」である。田遊びとは、旧正月に田植え前から収穫までの稲作の全作業内容を唱える言葉と所作を田の神に奉納し、豊作を祈願する予祝の祭りである。その年の五穀豊稔と子孫繁栄を祈願している。このような行事は全国各地で伝承されているが、その多くは田植で終わる。一方の諏訪神社では、「もがり」での行事の前に、「社務所での謡」

「板橋の田遊び」 公文書館専門員 畠山 聡



赤塚諏訪神社 田遊び「槍突き(獅子)」



徳丸北野神社 田遊び「代かき」



とても体験とは思えない「白熱した試合」展開の様子

支部をあげてポッチャの普及啓発に努めてまいります。高島平支部長 戸田敏之

当日は、小学生28名、保護者14名の総勢42名の参加があり、18チームに分かれて、3チーム総当たりのリーグ戦形式で試合を行いました。ポッチャを体験していただき、参加者の殆どが未経験ということもあり、初めはボールを強く投げすぎてコート外に出してしまうミス等が多く見られました。だんだん慣れてくるとナイスショットを連発するなど、どの試合も白熱した展開で接戦になっていました。また、最後に子ども対大人が戦うエキシビジョンマッチを行いました。これが大いに盛り上がり、会場にいたみんなが笑顔になりました。

ポッチャは、障がいのあるなしや年齢にかかわらず、だれでも楽しめるスポーツで、まさに共生社会を象徴するスポーツと言えます。今回は、「体験」が目的で、順位はつけておりませんが、今後は順位を競う「ポッチャ大会」として開催し、

大往生の瀬戸内寂聴冬銀河 蓮根三丁目 上田 桜

我が町のビルが目立つや小六月 前野町五丁目 丸山 健一

禅僧の芥子蓮根旅の飢ゑ 前野町三丁目 高林 文江

明日知れぬ世を生き抜いて草もみじ 中台二丁目 山口 吉二郎

綿あめを裾分けする子七五三 蓮沼町 坂東 義一

短歌 一ノ瀬美智子選

コロナなど何処吹く風と椋鳥は群れて飛びたつ夕焼けに向き 桜川 久保 親二

何の木かわからぬままに水をやり機嫌とつたら 蜜柑実った 前野町 持田 三重子

大徳寺の砂の庭園波ゆたか君と見た日をひとり思いつ 徳丸 星野 俊哉

野葡萄の実の色づくを待ちいしもいつか刈られて思いとどかず 西台 榎 俊江

住所録に消したる名前あまたあり一人ひとりの思い出たどる 常盤台 久保田 千鶴子

土地活用・賃貸住宅経営は 0120-715-007

アパートマンションのお部屋探しは 0120-707-852

増改築などリフォームは 0120-050-739

分譲住宅・不動産売買仲介は 0120-766-877

株式会社 ナミキ

おおむね55歳以上の方の 働きたい!雇いたい!を応援!!

厚生労働大臣許可 無料職業紹介所

はつらつシニアいたばし

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会

アクティブシニア就業支援センター

高島平分室も あります!

03-5943-1300

医新会 医新クリニック

診療科目: 整形外科 訪問看護 泌尿器科 人工透析

板橋区大山町23-1 5995-5100

一般診療・各種保険取り扱い

訪問看護ステーションにりんそう 5926-8671

板橋区大山町 11-4-201

板橋のいっぴん

舟渡ラーメン

株式会社 中華料理 珍来

昭和54年創業

板橋区舟渡2-7-7 電話03-3558-1166

新館(板橋区協定斎場)寝台車(営業車)24時間

株式会社 正美堂

大村葬儀社

0120-88-5683

相談コーナー 03-3966-5683

板橋区志村3-1-16

コロナに負けない！ウォークラリー大会開催

下赤塚

10月10日(日)「下赤塚地区ウォークラリー大会」が、幼児から高齢者45組175名の参加により赤塚新町小学校で開催された。

今回も、コロナ禍での開催のため、ゴール後の豚汁は中止、成績発表も後日郵送、参加賞を受け取って解散という形で行われた。

当日、スタート直後に一時、小雨が降りだす空模様にはなつたが、参加者は、コマ地図を手に正しい道筋を話し合い、コース途中に設けられたポイントでのゲームに奮闘し、普段は通らないような細道などもあり、赤塚のまちの魅力を楽しみながら、元よくゴールを目指していた。

成増

第5回成増地区ウォークラリー大会が10月23日開催された。コロナ禍で行われた今回も、昨年同様、感染防止のため規模を縮小。多くの応募があったため、やむなく抽選のうえ参加者を約半数に限り、当日は28組98人が秋晴れの地域の探訪を楽しんだ。会場となる成増ヶ丘小学校校庭では、開会式を簡素化し、例年好評のどん汁配付は中止にした。参加者は、一組2〜4人ずつ、2分間隔で出発し、コマ地図を頼りに各チェックポイントを目指して歩いた。家族で参加する方も多く、中には小さなお子さんが、道に迷う親を横目に、立派にリーダーを務めている姿も見られた。



どっちに曲がるのかな？



みんな一緒に準備運動



ワクワクドキドキ出発だー！



開会式



チェックポイントには何の文字が？



私たちが道案内するからね。



ジュニアリーダーによるゲーム うまくできたかな？



作戦会議？

町連要望書に関わる板橋区の回答

1. 町会・自治会並びに町会連合会に対する財政措置等について

(1) 財政措置について

町会連合会並びに町会・自治会におかれましては、防犯、防火、防災、交通安全などの生活安全、青少年健全育成、リサイクルなどの環境美化、地域住民の親睦活動など、多岐にわたる活動を積極的に展開していただいております。地域コミュニティの維持及び活性化に大きな役割を果たしていただいておりますことは十分認識しており、大変感謝しております。

2. 板橋区の横断的な交通網の整備について

板橋区の横断的な交通網を整備していくことは、区民の利便性の向上のために必要であると考えております。

3. 東武東上線区内全區間の連続立体化促進について

東武東上線の立体化については、東京都の「踏切対策基本方針」において、「大山駅付近」「ときわ台〜上板橋駅付近」が、鉄道立体化の検討対象区間に位置付けられています。

4. 震災対策の具現化について

「実践的な震災対策」は、降り続く大雨を一時的に貯留し、河川に流れ出る雨水をゆるやかにする貯留施設を整備し、局所的には時間100mmの強度の降雨に耐えられる環状7号線地下貯留施設や、城北中央公園地下貯留施設の整備を計画的に進めてまいります。

5. 集中豪雨や都市型水害の対策について

排水管の増径について、現在の洪水対策の要点

6. 地域の安心・安全のための空き家対策について

「対策計画(後期)」や「対策条例」に基づき、危険度の高い建築物などに対し、周囲の日常生活へ影響を与えている「特定空き家等」に認定する手続きを進めてまいります。

7. 自転車の安全利用の推進について

携帯電話やスマートフォンを使用しながらのいわゆる「ながら運転」や、歩行者を無視した危険運転が後を絶たず、大変、残念なことです。

8. 風水害時の迅速な情報提供について

風水害が予想される場合、区の対応状況を、地域に対し速やかに情報提供することについては、令和元年の台風19号の教訓を踏まえ、板橋区防災メールの普及を図るとともに、各地域センターを通じて、町会・自治会長様あてに情報を伝達する体制の構築を図っており、今後訓練等を通じて練度を高めたいと考えております。

また、鉄道立体化の位置付けがない区間については、当面の安全対策として個別踏切対策を検討しつつも、長期的な視点で全線の立体化をめざして取り組んでまいります。

交差事業の進捗を見極めながら、事業候補区間の位置付けにつながるよう進めてまいります。

また、鉄道立体化の位置付けがない区間については、当面の安全対策として個別踏切対策を検討しつつも、長期的な視点で全線の立体化をめざして取り組んでまいります。

4. 震災対策の具現化について

「実践的な震災対策」は、降り続く大雨を一時的に貯留し、河川に流れ出る雨水をゆるやかにする貯留施設を整備し、局所的には時間100mmの強度の降雨に耐えられる環状7号線地下貯留施設や、城北中央公園地下貯留施設の整備を計画的に進めてまいります。

5. 集中豪雨や都市型水害の対策について

(1) 排水管の増径について

現在の洪水対策の要点

は、雨水等を大量に流せるようにすることではなく、下水道や河川に流れる雨水等をゆるやかにする排水管の増径といった整備で達成できるものではありません。

現在、東京都において、降った雨を一時的に貯留して、河川に流れ出る雨水をゆるやかにする貯留施設を整備し、局所的には時間100mmの強度の降雨に耐えられる環状7号線地下貯留施設や、城北中央公園地下貯留施設の整備を計画的に進めてまいります。

一方、区では、公園など区施設での貯留管の整備や、民間開発行為等に際しての浸透施設の設置要請など、河川への負担を軽減するために、排水速度をゆるやかにする施策に取り組んでいます。

(2) 避難者が集中した場合の対応について

令和元年の台風19号の際も、荒川の水位上昇による避難勧告を受け、開設した避難所では、低地に近い避難所の避難者が増加する事象を確認しています。区としては、その際の事象や反省点を踏まえ、「令和3年度大規模水害避難等対応方針」を策定しました。

同方針に基づき、最大69か所の避難所を開設するとともに、コロナ禍における感染予防の観点から、浸水想定のない高台地域における在宅避難や、安全な親戚・知人家などへの縁故避難の呼びかけを行うなど、分散避難を促していきます。

(3) 風水害時の迅速な情報提供について

風水害が予想される場合、区の対応状況を、地域に対し速やかに情報提供することについては、令和元年の台風19号の教訓を踏まえ、板橋区防災メールの普及を図るとともに、各地域センターを通じて、町会・自治会長様あてに情報を伝達する体制の構築を図っており、今後訓練等を通じて練度を高めたいと考えております。

また、所有者への対策推進の支援策として、「専門家派遣制度」や、除却費用の一部を助成する制度も行っており、解決に向けて取り組んでいます。

携帯電話やスマートフォンを使用しながらのいわゆる「ながら運転」や、歩行者を無視した危険運転が後を絶たず、大変、残念なことです。

以前より、小学生を中心に自転車マナーを含めた交通安全教室などを実施しておりますが、それに加え、今年度は、区オリジナルの交通安全動画を制作し、区公式YouTubeチャンネルにて公開し、広域的な啓発活動に努めております。

~最も身近で、最も頼りにされる金融機関を目指して~

皆様のお役にたつ 東京信用金庫

板橋支店	板橋区板橋2-67-8	☎ (3961) 5371 (代)
橋本支店	板橋区大山町22-5	☎ (3956) 1161 (代)
大志支店	板橋区小豆沢1-11-7	☎ (3966) 0136 (代)
志村支店	板橋区東坂下2-16-4	☎ (3968) 0481 (代)
成増支店	板橋区成増1-29-7	☎ (3930) 7136 (代)
上板橋支店	板橋区桜川3-21-11	☎ (3559) 1491 (代)

TOPPAN 凸版印刷株式会社

http://www.toppan.co.jp/

東京都板橋区志村1-11-1 TEL 03-3968-5111